

2024年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：生物 (pg/g-wet)

地方公共団体：石川県

調査地点：能登半島沿岸

生物種：ムラサキイガイ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	170	※8	※21
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.4	0.9
[1-2] ジクロロビフェニル類	tr(2.6)	2.2	6.6
[1-3] トリクロロビフェニル類	5.9	0.7	1.8
[1-4] テトラクロロビフェニル類	20	0.6	1.4
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	tr(0.9)	0.6	1.4
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	nd	0.6	1.4
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	45	0.5	1.2
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	2.4	0.5	1.2
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	nd	0.5	1.2
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	10	0.5	1.2
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	nd	0.5	1.2
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	nd	0.5	1.2
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	75	0.5	1.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	1.4	0.5	1.4
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	nd	0.5	1.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	tr(0.8)	0.5	1.4
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.5	1.4
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	19	0.8	2.1
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	tr(1.0)	0.8	2.1
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	3.4	0.8	2.1
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	nd	0.8	2.1
[1-8] オクタクロロビフェニル類	nd	0.9	2.2
[1-9] ノナクロロビフェニル類	nd	0.7	1.7
[1-10] デカクロロビフェニル	nd	0.6	1.5
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	9.5	0.4	1.2
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	8	3	6
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	23	3	8
[17] ペンタクロロベンゼン	4.8	0.4	1.0
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	nd	※1,100	※2,700
[23-1] 塩素化デカン類	nd	200	400
[23-2] 塩素化ウンデカン類	tr(330)	300	700
[23-3] 塩素化ドデカン類	nd	300	800
[23-4] 塩素化トリデカン類	nd	300	800
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	nd	3	7
[26] メトキシシクロ	nd	4	10
[27] デクロランプラス類	nd	※1	※3
[27-1] anti-デクロランプラス	nd	0.8	2.0
[27-2] syn-デクロランプラス	nd	0.5	1.2
[28] UV-328	31	6	20

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値